

えびすやフードセンター

1 職場体験の自分のテーマ

一日一日を真剣に取り組み生活する。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	・ 仕事内容説明 ・ 品出し ・ 前おき	品出して賞味期限を見て商品を置かなければならないので賞味期限を見た。
第2日目 9月2日(火)	・ 品出し ・ 袋づめ ・ 商品券の箱作り	袋詰めをするとき、袋にシワができないようにした。
第3日目 9月3日(水)	・ 品出し ・ 惣菜の手伝い	惣菜の手伝いで、オードブルを作ったが、野菜や肉など、置く順番が決まっているので気をつけた。
第4日目 9月4日(木)	・ 配達 ・ 袋づめ ・ 商品券作り	レジの袋詰めの手伝いをしたとき、商品を袋に入れる順番など気をつけた。

3 体験・実習内容

- ・ 品出しとは、在庫がない商品の新しいものを持ってきて、「賞味期限が長い方〔新しいもの〕を棚の後ろにおき期限が短い方〔古いもの〕を前におく」こと。
- ・ 前おきは、お客様が商品を買うと、棚の前に隙間ができてしまうので、次買う人が商品を取るとき手を伸ばさなくてはいけなくなるので、「後ろの商品を前に出す」こと。
- ・ 袋詰めは、タッパーのようなものに商品〔野菜など〕を入れラップで包む作業のこと。
- ・ 商品券作りは、商品券を入れる箱を作ること。
- ・ 惣菜の手伝いは、ほとんどが袋づめのようなもので、作ったものをタッパーに入れてラップをして重さを測り、値段のシールを貼ってから、売る作業を行った。
- ・ 配達の手伝いは、お店で作ったお弁当などを、会社や農家の人、工場で働いている人に届けた。



4 体験・実習の総括と今後

活動してみて、やはりあいさつが特に大事だとわかりました。職場体験をした後から、自分から、あいさつを進んですることが多くなりました。あいさつをすると自分もいい気分になれるので今後もあいさつを忘れずに、率先してあいさつできるように頑張りたいです。惣菜の手伝いや、野菜の袋詰めなどしていたとき、自分が野菜を袋詰めしたものや、惣菜でパックにつめたものが売れたら、嬉しい気持ちになりました。いつもはお客さんとして、お店に行っていました。お店の人側になったとき、なんとなくですが、お店の人の気持ちもわかった気がしました。店長の本田さんが言っていたのですが、嬉しいときというのは、お客様に商品を買ってもらったり、商品を買ってもらった後、「あれ、美味しかったからまた買おうね」など言われたりしたとき、この仕事をしてよかったなと思うときがあるそうです。ですから、僕も人から感謝されるように頑張りたいと思います。

自衛隊（福島駐屯地）

1 職場体験の自分のテーマ

自分の将来に役立つようなことを学ぶ。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月2日（火）	全般説明 隊員昼食体験 体験搭乗 厚生センター見学 施設見学 装備品展示 資料館見学 ほふく前進体験 ドーラン体験	自衛隊の活動について知ることができました。
第2日目 9月3日（水）	隊員昼食体験 アンケート 厚生センター見学 記念品贈呈 応急救護訓練 懇談会	出血、骨折したときなどの応急救護の仕方について知ることができました。
第3日目 9月4日（木）	航空自衛隊概要説明等 ブルーインパルス見学 広報資料室見学 隊員昼食体験	ブルーインパルス見学という貴重な体験をさせてもらいました。

3 体験・実習内容

この三日間で自衛隊でのいろいろな体験や見学をさせてもらいました。1日目は、体験搭乗、施設見学、資料館見学、隊員昼食体験、厚生センター見学、ドーラン体験、ほふく前進体験を行いました。2日目には応急救護訓練、懇談会など、3日目にはブルーインパルス見学、広報資料室見学をしました。これらの体験を通して感じたことや学んだことは、自衛隊の施設がとても充実していることと雰囲気の良い、自衛隊の訓練についてです。自衛隊にはプールもありコンビニエンスストアもあり、隊員の方々が住めるような施設がありました。雰囲気の良いについては、ランニングをしている隊員の方に仲間が挨拶や応援などをしていてとても良いなと思いました。自衛隊の訓練では猛暑の中隊員の方々が訓練をしていて、自衛隊の大変さを実感しました。



4 体験・実習の総括と今後

今回の実習全体を通して学んだことは、自衛隊の活動についてです。自分が思っていたより敷地の規模、設備などが充実していて驚きました。また、自衛隊の訓練は想像していた通り、過酷な訓練でした。今回の活動を通して自衛隊についてより詳しく知ることができ、自衛隊の良さなどに気付け、自衛隊になってみたい気持ちが深まりました。



自衛隊（福島駐屯地）

1 職場体験の自分のテーマ

活動内容を学び、いつもはできない貴重な体験を大切に行う。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月2日（火）	・福島駐屯地説明 ・ドーラン体験 ・ほふく前進体験 ・喫食体験	ドーラン体験のときに立体感が出ないようにすることが大変でした。
第2日目 9月3日（水）	・救助法 ・喫食体験 ・体力検定体験	体力検定の腹筋と腕立てが大変でした。特に腕立てが辛くて、自衛隊の人はすごいと思いました。
第3日目 9月4日（木）	・松島基地説明 ・装備品見学 ・ブルーインパルス見学	陸上自衛隊と海上自衛隊では違う活動内容だから、覚えることが多くて大変でした。

3 体験・実習内容

1日目にドーラン体験をしました。ドーランには黒、緑、茶色、薄い黄色の4色があります。その4色を顔に塗り、立体感を出さない様に塗りました。鼻のてっぺんを暗く塗り、窪んでいるところは明るく塗ると立体感がなくなります。昼食は、ラーメン、餃子、ご飯、フルーツポンチでした。

2日目は体力検定体験をしました。体力検定では、腕立てと腹筋をしました。腕立てと腹筋にはきまりがあって、腕立ては地面につくぐらいしたり、腹筋は、ひじをひざまでつけないとカウントされないのが意外と大変でした。2日目の昼食は、ご飯、味噌汁、ハンバーグ、野菜の和え物、オレンジでした。

3日目は、宮城県の松島基地でブルーインパルス見学をしました。空を飛んでいる様子や、着陸して戻ってくる様子などが見れました。近くで見ると大きくて迫力がありました。3日目の昼食は、ご飯、スープ、魚のフライ、パイナップルでした。



4 体験・実習の総括と今後

自衛隊で活動してみても学んだことは、人とのコミュニケーションと挨拶が大切なことです。自衛隊の方々はいつも私たちに優しく接してくれたり、出会ったら挨拶をしてくれたりしてくれました。こういう心掛けを持っているのは良いなと思いました。

陸上自衛隊と海上自衛隊とでは、活動内容が違って覚えることに苦戦したけれど、いつもはできない貴重な体験ができたのでよかったです。

この職場体験で、福島自衛隊と松島基地の方々には本当に感謝しています。貴重な体験を行せていただきありがとうございました。



自衛隊（福島駐屯地）

1 職場体験の自分のテーマ

しっかり隊員さんの目を見て真剣に話を聞く。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月2日（火）	午前は装備品見学、駐屯地全体を車で周回。午後はほふく前進、第一ほふくから第五ほふくまで。ドーラン体験。山でかくれんぼ。	ほふく前進でできるだけ早く前進するよう努力した。
第2日目 9月3日（水）	午前は装備品見学、動画鑑賞。午後は止血法・搬送法をした。腹筋・腕立て伏せ三十秒間。	搬送法で、患者役が楽できるように努力した。
第3日目 9月4日（木）	ブルーインパルスの離陸訓練を見学。 第四基地防空隊を見学。	隊員の方々が説明をしてくださっているときに相手の目を見たり、相槌を打ったりした。

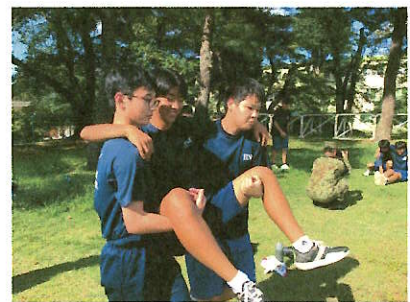
3 体験・実習内容

1日目は福島駐屯地で職場体験をしました。午前には防衛館にある装備品を見学しました。午後からは、ほふく前進やドーランを体験しました。ドーランを塗って変装している人を山で探すかくれんぼも行いました。

2日目の午前には同じく装備品見学と自衛隊がどんなことをしているのかがわかる動画を鑑賞しました。午後は、止血法・搬送方を体験したり、腹筋、腕立て伏せを30秒間行いました。

3日目はブルーインパルスの離陸訓練と、第四防空隊を見学させていただきました。

変装している人を見つけるのは難しかったし、腹筋や腕立ての基準も厳しかったです。



4 体験・実習の総括と今後

職場体験活動で学んだことは、自衛隊の仕事は戦闘や防衛だけでなく、災害時の救助活動や地域の防災活動など、多岐にわたることです。また、隊員の方々が常に自己研鑽を怠らずに、体力や知識を高めるために努力をしていることも印象的でした。

自衛隊の方々へ、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。仕事の内容やラッパの種類など、細部まで丁寧に教えていただきました。本当にありがとうございました。



自衛隊（福島駐屯地）

1 職場体験の自分のテーマ

しっかり話を聞きみんなで協力して楽しむ。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月2日（火）	・全般説明（駐屯地） ・ほふく前進体験・隊員昼食体験 ・ドーラン体験・厚生センター見学 ・体験搭乗・装備品展示	とても緊張したけれど、コミュニケーションをとって隊員のみなさんと仲良くなった。
第2日目 9月3日（水）	・装備品展示・駐屯地隊員との懇談会 ・隊員昼食体験・記念品贈呈 ・厚生センター見学・体力検定 ・救急法訓練	救急法訓練ではしっかりと話を聞き理解できた。体力検定では腕立てなどきつかったけれど諦めないでできた。
第3日目 9月4日（木）	・航空自衛隊概要説明等 ・ブルーインパルス見学 ・広報資料室見学 ・隊員昼食体験	今回は航空自衛隊で慣れなかったけれど、しっかり話を聞き航空自衛隊について理解できた。

3 体験・実習内容

僕は3日間自衛隊で職場体験をしました。僕は自衛隊のドラマを見て自衛隊に興味を持ち職場体験をしたいと思いました。自衛隊は人を助けることが仕事で、僕も人を助けられるような仕事に就きたいと思いました。1日目は主にドーラン体験、ほふく前進体験、体験搭乗、隊員昼食体験などのことをしました。特に印象に残っているのはドーラン体験と体験搭乗の2つです。ドーラン体験では敵などにバレないように顔に茶色や黒色や緑色などの絵の具に似てるものを塗りました。その後飯野中ではない中学生が森の中に隠れて、隠れてる人を見つけるかくれんぼをしました。全然見つからなくてドーランはとてもすごいと思いました。体験搭乗では自衛隊で使っている緑色の車で福島駐屯地を回りました。体験搭乗に乗った車は窓がなくとてもグラグラしていました。福島駐屯地はプール、体育館などたくさんの施設がありました。体験搭乗では福島駐屯地の施設やたくさんの人が訓練をしていました。2日目で特に印象に残っているのは救急法訓練です。救急法訓練では足や手などの骨折や出血したときの対処方法を教えてもらいました。下の写真の訓練は体が動けない時などに使う救急法です。骨折などをしたら固定するなどのことを学びました。救急法訓練で、習ったことを私生活に活かしていきたいと思いました。2日目には体力検定という、自衛隊が行っている体力測定のミニバージョンをしました。腹筋と腕立てを30秒以内に何回できるとかという測定をしました。僕は全然できませんでした。僕たちは30秒間だったけど自衛隊員は2分間やると聞いた時はとてもびっくりしました。3日目は宮城県の松島基地に行きました。松島基地ではブルーインパルスの飛行訓練を見学しました。僕はテレビでしかブルーインパルスを見たことがなかったので間近で見ることができてとても嬉しかったです。3日目は陸上自衛隊ではなく航空自衛隊でした。陸上自衛隊と違って空を飛んで活躍する自衛隊なので、とても雰囲気が違って印象に残った3日目でした。

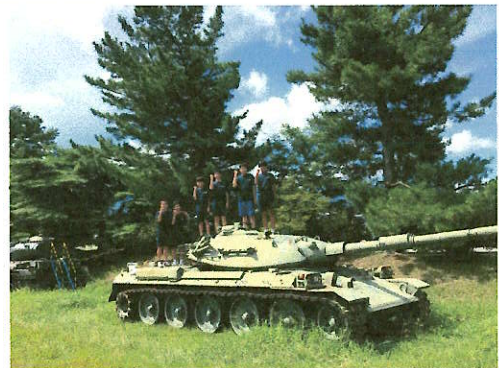
3日間は自衛隊について学べてとても楽しかったし、幼稚園の同級生の父にも会えてとても嬉しかったです。自衛官とコミュニケーションを取れて様々な人と交流ができたとても充実した3日間になりました。



4 体験・実習の総括と今後

この3日間での職場体験活動では自分で立てたテーマを達成できたと思う。体を使う訓練や救急法などみんなで協力して話を聞いて活動できた。今回の職場体験を通して僕の将来の夢は自衛隊で人を助けることと、海外の人とコミュニケーションをとり平和な世界を作るといった夢ができました。また、自衛隊では挨拶などの基本的なことを教えてくれた。

今回の職場体験を通して、たくさんのことを学んだし自衛隊は必要なんだと思った。この3日間はとても充実した職場体験になった。



自衛隊（福島駐屯地）

1 職場体験の自分のテーマ

自衛隊の活動などを詳しく知り、将来に役立つようなことを学ぶ。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月2日（火）	福島駐屯地説明、展示品見学 ドーラン体験 ほふく前進体験 昼食体験	ドーラン体験ではポイントを活かして顔に塗った。 ほふく前進は5つのやり方があり、間違えないようにした。
第2日目 9月3日（水）	救助法、災害説明、自衛隊の1日のルーティーン 昼食体験 体力検定体験、質問	救助法で身の回りにあるかもしれない物で治療する時間があり、そのときに皆で協力した。
第3日目 9月4日（木）	松島基地説明、展示品見学 ブルーインパルス 昼食体験	見る時間や話す時間がほとんどだったので、めりはりを大事にしないといけなかった。

3 体験・実習内容

1日目は、福島駐屯地の説明、展示品見学、ドーラン体験、ほふく前進、昼食体験でした。最初は、福島駐屯地の説明をしてもらい、その後に自衛隊の車に乗り駐屯地の周りや建物を見ました。ドーラン体験では、ポイントである浅いところには濃く塗らないようにしました。ほふく前進体験では、膝、腰、肘、両手、両足、の5つのステップを教えてもらいました。昼食はラーメン、餃子、ご飯、サラダ、杏仁豆腐でした。

2日目は、災害説明、救助法、体力検定、昼食でした。災害説明は東日本の動画などを見ました。救助法は身近にありそうな物で応急処置をしました。体力検定では、腕立てが4回、腹筋が26回でした。腕立てがあまりできなかったのが、暇があるときにやりにやり、回数を増やしたいです。昼食は、魚のハンバーグ、サラダ、フルーチェでした。

3日目は、松島基地説明、展示品見学、ブルーインパルス、昼食でした。航空自衛隊だったので陸上自衛隊と違うところもありましたが、陸上自衛隊でありそうな物もたくさんありました。ブルーインパルスは雨のため雲を出して飛ぶことはありませんでしたが、練習を見ることはできました。昼食はムニエル、トマトスープ、芋とチーズの食べ物、麦茶でした。



4 体験・実習の総括と今後

この職場体験で行った自衛隊の体験で今後に生かしたいことが2つあります。1つ目は、時間を見ながら行動することです。自衛隊では時間がとても大切なので時間を見ながら行動したいと思いました。2つ目は、早めに行動することです。早めに行動をすることで時間に余裕が生まれることがあるし授業前、試合前など大切なものを忘れてしまっても時間があるときは取りに行けるからです。この経験を生活面に活かし過ごしたいと思います。



自衛隊（福島駐屯地）

1 職場体験の自分のテーマ

日本の防衛の要である自衛隊の設備について学び、これからの将来の選択肢を広げる。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月2日（火）	・自衛隊説明 ・喫食体験 ・ドーラン体験 ・ほふく前進体験	ドーラン体験では、うまく自然に溶け込むことが大切だと教えてもらうことができた。ほふく前進体験ではなるべく姿勢を低くするといいて教えてもらった。
第2日目 9月3日（水）	・自衛隊活動説明 ・体力検定体験 ・喫食体験 ・日課時限の説明 ・救急法体験	救急法体験では、身の回りにある傘やダンボールなどでも骨折の応急処置になることを知り、驚いた。
第3日目 9月4日（木）	・航空自衛隊松島基地見学 ・ブルーインパルス見学・喫食体験 ・部隊説明 ・装備品見学	航空自衛隊の部隊説明では、領空の防衛を空からだけではなく陸からも行っていることに驚いた。

3 体験・実習内容

3日間、福島駐屯地では、自衛隊員の1日の流れや、自衛隊がなぜあるかについて学んだ。松島基地では、航空自衛隊の部隊説明や設備について、ブルーインパルス見学などを行った。自衛隊では時間を表す際に何時何分ではなく、4桁の数字を使って表していると知り、とても驚いた。さらに各時間ごとになるラップの音はとても似ているものもあり、間違わずに吹くことができる隊員さんもすごいし、さらにそれを理解する他の隊員さんもすごいと思った。体力検定では腕立て伏せ、腹筋などを1級の人では2分間で九十回以上もしてすごいと思った。

ドーラン体験では、ドーランには黄色、緑色、茶色、黒色の四色があり、偽装する環境に合わせて色の割合を変えていると知り驚いた。ドーランを塗る理由は立体感を無くすためと教わった。鼻のてっぺんを暗く、窪んでいる部分は明るく塗ると立体感がなくなる。

救急法体験では、身の回りにある傘やダンボールでも、骨折の応急処置になることを教わった。さらに人の運び方も教わった。運び方は人の前後に立ち、足と脇を持って運ぶか、人の左右に立ち、脇に腕を通し足に通して抱えるの2通りを教えてもらった。



4 体験・実習の総括と今後

自衛隊で学んだことは、コミュニケーションの大切さだ。私達を案内してくれた方々はとても優しく話しかけてくれ、とても嬉しかった。さらに、体力検定を体験した際、検定終了後に「凄いね」などの言葉をかけてもらいとても嬉しかった。このことから、これからの生活で優しく丁寧な言葉遣いで人とのコミュニケーションをとっていききたい。

自分のテーマについては、達成することができたと思う。福島駐屯地のことはもちろん航空自衛隊松島基地の設備についてもかなり学ぶことができた。

今回、職場体験でお世話になった、福島駐屯地の皆様をはじめ、航空自衛隊松島基地の皆様、お忙しい中、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。



飯野学習センター

1 職場体験の自分のテーマ

礼儀を大切にし、利用者様への対応を学ぶ。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	利用団体活動体験 施設見学	地域の人とのコミュニケーションを積極的にとれた。
第2日目 9月3日(水)	支所業務体験 図書室業務体験	どのような業務があるかを知り、実際に体験した。
第3日目 9月4日(木)	飯野町文化祭の打ち合わせ 利用団体活動体験	打ち合わせの際に、自分の意見を言えた。
第4日目 9月5日(金)		

3 体験・実習内容

実習内容は、図書室のおすすめの本を飾ったり、本の貸し出し業務体験をしたり、地域の利用団体活動の人たちの活動を体験した。地域の利用団体活動体験では、地域の人とのコミュニケーションが大切だと感じた。1日目の午前中の活動は、利用団体の人達と吹き矢をした。地域の人達と会話をし、地域の色々なことを知った。午後の活動は、施設見学で施設内を歩き回った。どこに何があるかなどを把握し、その部屋ごとにどのような使われ方をしているか知ることができた。2日目の午前中の活動は、支所にお邪魔した。敬老会に使うエレファントガーリックの袋詰めをし、流れ作業の大切さを改めて知った。午後の活動は、図書室で本の貸し出しの仕方や、小さい子向けの絵本の中でおすすめの本を飾った。色々なことを考えて飾られているなど、改めて感じた。3日目の午前中の活動は、飯野町文化祭の打ち合わせをした。昨年度の目標やプログラムと、今年度の目標やプログラムを比べたり、盛り上げる工夫を考えたりした。午後の活動は、利用団体活動の人達と卓球をして地域の人との交流を深めた。



4 体験・実習の総括と今後

今回の職場体験を通して学んだことは、学習センターは地域の人達をつなぐ役割をしていることを改めて実感した。また、地域の活性化のためのイベントの企画などにも様々な工夫がされていたり、学習センターを利用する人が快適に過ごせるようになど、細かい所にも気を配っていて、気軽に利用することができるようになっていた。

今回の私の職場体験のテーマは、「礼儀を大切にし、利用者様への対応を学ぶ」だった。学習センターの職員の様子を見ていてわかったことは、利用者様に対してあまり堅苦しくなってはいなかったけれど、利用者様への対応と礼儀作法はしっかりしているのがわかった。

私達は、学習センターの業務のことについて知らないことばかりでしたが、一つ一つ丁寧に教えてくださりありがとうございました。

飯野学習センター

1 職場体験の自分のテーマ

学習センターにいらっしゃった地域の方と進んで交流し、事務系のやり方を覚えスムーズにこなせるようにする。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	・利用団体の活動体験(飯野スポーツクラブ スポーツ吹き矢) ・館内見学	自分から話しかけに行くこと。吹き矢に参加した方々に挨拶を進んでした。コツやルールを優しく教えてくれて嬉しかった。
第2日目 9月3日(水)	・支所業務体験 ・図書室業務体験	わからない事があったら質問すること。わかったフリで作業を行い、後でミスが見つかる困るから、相手が忙しくないときに質問した。
第3日目 9月4日(木)	・飯野地区文化祭準備 ・利用団体の活動体験(飯野スポーツクラブ 卓球)	コミュニケーションをとること。卓球のチームの方々は話しかけてくる方が多く、私はすぐになじめ、楽しく活動できた。
第4日目 9月5日(金)	・館長講話	講話に対してリアクションをすること。相槌や質問に対しての答えを行うことで、より内容が身に入る気がした。

3 体験・実習内容

飯野学習センターでは、想像以上に様々な種類の活動を行っていた。体験したのはスポーツ吹き矢と卓球だけだったが、利用団体の活動は美術、音楽、料理や裁縫、地域貢献を目的とした活動など、数多く行っていて驚いた。これらは大人たちの参加が多いが、季節にあった行事や子どもクラブなど、小さい子も安心して参加できる家族向けの活動まで行っていた。図書室業務では、おすすめの本は季節にあった話や、食に関する物語といった、小さい子が身近なことに興味を持てるような本が並んでいた。おすすめの本の入れ替えを体験してみたが、非常に悩ましく、どういう本に興味を持つのか、小さい子はどんな本が好きなのかなどを考えているうち、すぐに時間が経っていた。飯野地区文化祭準備は、主に客引きの工夫を教えてもらった。来場者を増やすためにはどうしたらいいかが難しいとおっしゃっていた。

支所業務では、敬老会で渡すプレゼントの準備を通して、効率を良くするにはどうすればいいのかを学んだ。どのように配置すれば楽に詰められるか、どのような分担にすればより時間が短縮できるかなどを考えながら、2人で協力して素早く準備をすることができた。作業が終わったら、「ありがとう。」「助かったよ。」などの言葉をいただき、とても嬉しくやりがいを感じた。

学習センターと飯野支所、どちらも飯野町の活性化や住民の快適な暮らしを第一に考えて仕事をしている。



4 体験・実習の総括と今後

職場体験を通して多くの大切なことを学んだ。特に、コミュニケーションがとても大切になるということだ。多少緊張しているとしても、話してみれば次第に緊張が和らいでくる。高校生になり入学してすぐは、とても緊張すると思うが、学んだことを糧に自分から話しかけてみたいと思う。そして、飯野町には優しい人がたくさんいるんだと思った。挨拶をすれば明るく笑顔で返してくれたり、困ったときに質問をすれば優しく丁寧に教えてくれたりなどと、優しさで溢れた素敵な町だなと改めて実感した。将来、私もそのような優しい人になりたい。

テーマに対しては、自分から挨拶をする、話しかけられたら笑顔で返事をするなど、自ら進んでコミュニケーションをとることができたし、事務系の仕事の内容をしっかりと覚え、わからないところは質問し、教えてもらいながらもしっかりとこなせたと思う。

学習センター、飯野支所の皆様、優しく教えてくださり、本当にありがとうございました。学んだ大切なことを忘れることなく、高校生になった後、社会に出た後にしっかり発揮していきたいです。

2年1組

スーパースポーツゼビオ 福島南バイパス店

1 職場体験の自分のテーマ

スポーツに対しての関心を深め、働く大変さについても知る。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	・朝清掃 ・シューズのチェック ・足型測定体験 ・ハンギング	午後のハンギングで腰が痛くなった。 服の掛ける順番を正しく並べるのがめんどうだった。
第2日目 9月2日(火)	・朝清掃 ・レジ ・値札付 ・品出し	レジをやるとき緊張して服を畳んだり袋に入れるのが遅くなったりした。 「ありがとうございました」を大きく言えるようにした。
第3日目 9月3日(水)	・ハンギング ・SEVについての説明	ハンギングが2回目だったから慣れていてスムーズに進められた。

3 体験・実習内容

一日目は、スーパースポーツゼビオについての説明、シューズのチェック作業を午前中に、午後はハンギング作業をやった。初日で緊張していたが、簡単な作業だけだったので安心した。2日目は、午前中はレジをやった。どんどんお客様が来るのでほとんど休む暇がなく大変だった。午後はレジの他に、品出し、値札付をやった。午前中よりスムーズに仕事を行えたが、お客様の数も増えて、仕事の数も増えたのでとても疲れた。でもその分達成感もあった。三日目は、午前中はひたすらハンギングをやって、午後はゼビオのSEVなどのいろいろな商品の説明を受けた。ほとんど値段が高すぎて手がつけられなかったけれど、どれも欲しくなった。三日間の活動が終わった後に、スーパースポーツゼビオの方々からいろいろな物をもらえて嬉しかった。



4 体験・実習の総括と今後

この体験活動で、仕事の大変さややりがい学ぶことができた。三日間大変だったけれどとても楽しかった。ハンギング作業では、お客様から見てどう感じるかを意識して商品を掛け、わかりやすく取りやすくする大切さを学ぶことができた。レジ作業では、特に忙しくなるお昼頃を担当させてもらい、お客様への接客の難しさや大きい声での挨拶、笑顔の大切さを学ぶことができた。この体験を通して、働く人々へのイメージが変わり、今後も店員さんなどにリスペクトをもって生活しようと思った。



靴工房nabe

1 職場体験の自分のテーマ

職場の人との交流を大切にして仕事をこなそう。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	カバン作り前半	1日目は皮の裁断が難しく、何回もやらないと切れなく大変だったけれど、上手く切れるように工夫をした。
第2日目 9月2日(火)	カバン作り後半	皮を3枚に重ねて手縫いで糸を穴に通すのが難しく苦戦した。
第3日目 9月3日(水)	共楽座の掃除	隅々までほうきではき、水拭きをしっかり汚れが取れるまでやった。

3 体験・実習内容

鞆作り

皮の裁断→かわすき→手縫い→糊付け→ミシン

<感想>

皮の裁断が思ったよりも難しく、上手く切れなかった
ミシンは、足で操作するタイプで力の加減がわからなく難しかった。

共楽座の掃除

掃き掃除→水ぶき

<感想>

元々使われていない場所だったから埃が多く少し大変だった。
水拭きをしたら雑巾がすぐに汚れた。



4 体験・実習の総括と今後

靴工房での三日間の職場体験では、しっかりと頼まれた仕事をこなせ、やりがいがあり楽しかった。職場の渡邊さんがとても親切で、フレンドリーに接して下さったおかげでたくさん話ができて、しっかり交流ができてよかった。牛の皮で鞆を作るときにとっても親切にしてくださって、わからないところがあったら渡邊さんが実際に見せてくださった。おかげで丈夫で実用的な鞆ができた。将来自分が教える側になったら、渡邊さんのように親切に教えられる人になりたいと思った。

共楽座にも行き、ほうきで掃き掃除をしたり、水拭きをしたりして大変だったけれど、親切にしてくださったおかげで楽しく最後までできた。

この三日間、親切に鞆の作り方など教えてくださってありがとうございました。



2年1組

セブンイレブン飯野町店

1 職場体験の自分のテーマ

挨拶を忘れずにお客様がまた来たくなるように振る舞う。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	・店内掃除 ・外のゴミ拾い ・品出し ・レジ接客	1日目の特に努力したことは、店内の床の汚れをホウキとモップを使って綺麗になるまで掃除をしたことです。
第2日目 9月2日(火)	・店内掃除 ・外のゴミ拾い ・品出し ・レジ接客 ・棚のゴミとり	2日目の特に努力したところは、棚のホコリとりです。隅々まで棚を綺麗にできました。
第3日目 9月3日(水)	・店内掃除 ・外のゴミ拾い ・品出し ・レジ接客	3日目に努力していることは、レジ接客です。最終日だったので1日目よりも元気よく挨拶をできたので良かったです。

3 体験・実習内容

店内の掃除では、床の汚れが綺麗になるまで掃除をしました。外のゴミ拾いは、気温が高くてゴミ拾いが大変でした。でもたくさんゴミを拾うことができたので良かったです。

品出しでは、お客様が買いたいと思うように並べることが大切だということを学ぶことができました。レジ接客では、元気よく挨拶をすることができたので良かったです。



4 体験・実習の総括と今後

僕が職場体験で学んだことは挨拶です。挨拶は、元気よく穏やかにすることを学びました。

職場体験で学んだことを今後の生活で活かしていきたいと思いました。



スーパースポーツゼビオ 福島南バイパス店

1 職場体験の自分のテーマ

自ら仕事を見つけてすぐ慣れるように頑張りたい。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	・朝礼 ・朝清掃 ・ウェルカム体制 ・シューズチェック ・足型測定 ・ハンギング	初日だったので緊張したけれど、事業所の方の迷惑にならないように教えてもらったことを1回で覚えたり、素早く仕事をこなせるように意識した。
第2日目 9月2日(火)	・朝礼 ・朝清掃 ・ウェルカム体制 ・賞味期限切れチェック ・レジの補佐 ・仕分け	レジの補佐ではお客様と一番関わる仕事なのでミスしないように努力した。挨拶も大きくして、早く服を畳んだり袋に商品を入れたりすることを意識した。
第3日目 9月3日(水)	・朝礼 ・朝清掃 ・ウェルカム体制 ・ハンギング ・SEVなどの説明	最終日なので今まで教わったことを完璧にこなし、やり切るように努力した。説明も聞き、ゼビオやスポーツに関する考えがより深まった。

3 体験・実習内容

今回の職場体験では朝礼、朝清掃、ウェルカム体制、シューズチェック、足型測定、ハンギング、賞味期限切れチェック、レジの補佐、仕分け、SEVなどの説明を受けるなど色々なことを体験した。朝礼では今日の連絡事項などを話した後に、大声で挨拶の練習や目標を言っていて最初は驚いたが、お客様をすごく大切にしていると改めて実感した。朝清掃はお客様が来る前に窓拭きやモップをした。ウェルカム体制は朝清掃をやめて通路に並んで1番最初に来たお客様に挨拶をする。そのウェルカム体制が終わったら自分たちの仕事に入った。1番最初にした仕事はシューズチェックだった。箱に書いてあるサイズや色などが入っている靴と異なっていないか確認した。

足型測定は3Dカメラがある台に乗って自分の足の形やサイズなどを見れ、自分に合う靴などを教えてくれた。足型測定は生年月日を入力しないと行けなくて疑問に思ったが、入力するとその年齢の足のサイズの平均で多く入荷しているものを決めていると聞き、なるほどと思った。

ハンギングでは入荷した商品を袋から出してハンガーにかける仕事をした。レジの補佐では、服を畳んで袋に入れてテープを貼る仕事をした。1番お客様と関わる仕事だから、待たせてはいけないと思うと焦ったりしたけれど、慣れていくと素早くできるようになった。

4 体験・実習の総括と今後

今回の職場体験の学習を通して学んだことは挨拶です。レジの補佐をしているときに、

1番お客様と関わりがあり、挨拶を1番しました。最初は慣れていなく緊張して声が小さくて事業者の方に指摘されました。意識してだんだん声が大きくなると褒められ、やりがいを感じました。お客様にも感謝をされ嬉しかったです。挨拶をすると全員の気持ちになるので、やって損はないと思うので今後の生活にも生かしていきたいです。挨拶以外にも学べたことは色々あります。そのことも将来に生かして頑張りたいです。



セブンイレブン飯野町店

1 職場体験の自分のテーマ

明るく元気に挨拶する。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	・店内掃除 ・外掃除 ・品出し ・レジ接客	お客様が商品を取りやすいように工夫したこと。店内にゴミがないように隅々まで掃除したこと。
第2日目 9月2日(火)	・店内掃除 ・外掃除 ・品出し ・レジ接客 ・棚ゴミとり	商品を取りやすいようにしたり、商品の「顔」を前に向けることでわかりやすくしたこと。
第3日目 9月3日(水)	・店内掃除 ・外掃除 ・品出し ・レジ接客	最終日ということもあり、3日間お世話になったお店をしっかりと綺麗にしたこと。

3 体験・実習内容

前半は店内の掃除、外に出て敷地内の掃除など、朝は掃除がメインで活動しました。掃除をした後は飲み物を売っているところの裏に行き、ジュースやコーヒーなどを入れました。1日経てば飲み物がたくさん売れてなくなっているの、詰めるのは少し楽しかったです。

後半はレジでお客様の接客をしたり、ちょっとした空き時間に商品を前に出して、お客様が商品を取りやすくしたりしました。レジでの接客は、お客様が来なくてもずっと立っているのが少し痛いのですが、ご利用してくださるお客様がいるので弱音は吐いていられません。2日も経てばレジの使い方など結構理解して使えるようになりました。レジでは商品のバーコードを読み取ることで商品の値段などがわかります。コードを早く読み取れるようになるのは至難の技です。手作業でやるのがあまりないので便利でした。



4 体験・実習の総括と今後

今回の職場体験を通して、日頃から挨拶は欠かせないことなんだなと思いました。挨拶をするからこそ人と人はコミュニケーションが取れるのだと思いました。だから生活には挨拶が必須ということがわかりました。

今後の生活で生かしたいことは挨拶です。どこへいっても絶対最初は挨拶から始まるので、挨拶は絶対必須で社会に出ても、どこでも「挨拶」が、将来生活につながっていくので、これからも挨拶を忘れずに生活していきたいです。

靴工房nabe

1 職場体験の自分のテーマ

職場の人に迷惑をかけないように心がけ、挨拶コミュニケーションを大事にする。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	カバン作り 革の裁断 ミシン かわすき(革を薄くすること) 手縫い 糊付け	鞆が綺麗になるように手縫いを頑張った。
第2日目 9月2日(火)	鞆作り 革の裁断 金具つけ 糊付け ミシン	鞆が上手くできるように、ミシンや仕上げを頑張った。
第3日目 9月3日(水)	共楽座の掃除	しっかり丁寧に掃き掃除や水拭きを頑張った。

3 体験・実習内容

『鞆作り』

- 1 革の裁断「2つの革を選び裁断した」
- 2 かわすき「縫いやすいようかわすきという作業した」
- 3 手縫い「鞆の底を縫った」
- 4 糊付け「ミシンをしやすいように糊付けをした」
- 5 ミシン「鞆全体を縫った」
- 6 金具つけ「鞆に金具をつけた」

『共楽座では・・・』

掃き掃除や水拭きなど主に掃除をしました。

『わかったこと』

鞆作りをしてみて、渡邊さんが一つの製品に多くの工夫を施したり製品一つ一つに向き合っているのを見てこれが職人なんだとわかりました。



4 体験・実習の総括と今後

今回の学習を通して、失敗やミスを素直に認め、分からないところがあったら恥ずかしがらず聞くことが大切だと学びました。これから人との関係を良くしていくために生かしていきたいです。

最後にテーマについてのまとめです。まず挨拶をしっかりして迷惑をかけないよう質問をし、コミュニケーションを図ることができました。今回このような素晴らしい体験をさせていただきありがとうございました。



いいの認定こども園

1 職場体験の自分のテーマ

衛生面に気をつけて、その場にあった対応をする。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	・プール 手伝い ・内遊び ・本の読み聞かせ	・プールに入れない子と遊ぶこと。 ・一人一人と向き合うこと
第2日目 9月2日(火)	・外遊び ・内遊び ・本の読み聞かせ	・外で遊ぶ時の小さい子の安全管理 ・一人一人と向き合うこと
第3日目 9月3日(水)	・小、幼、保の交流会 手伝い ・内遊び ・本の読み聞かせ ・寝かしつけ	・おもちゃの消毒 ・寝かしつけ ・一人一人と向き合うこと
第4日目 9月4日(木)	・外遊び ・内遊び ・本の読み聞かせ ・寝かしつけ	・おもちゃの消毒 ・寝かしつけ ・一人一人と向き合うこと
第5日目 9月5日(金)	・運動会練習の手伝い ・内遊び ・寝かしつけ	・運動会の練習の手伝い ・一人一人と向き合うこと

3 体験・実習内容

主に、園児の寝かしつけ、給食の補助、清掃を行った。実際に体験して、園児たちとコミュニケーションをたくさんとって触れ合うことができた。先生方は、私たちのやることの指示だけでなく、園児の安全管理をし、怪我や感染症の広がりを防ぐためにおもちゃや椅子、ドアなどたくさんの方が触る場所の消毒を園児が寝た後に欠かさず行っていた。さらに、本の読み聞かせでは、園児が楽しく本を見てもらえるように声を変えたり、体を動かして分かりやすく表現していた。私も園児に本を読み聞かせる時に、真似してやってみたがとても難しく、先生方を尊敬した。

今回の体験では、幼、保、小の交流会の際、園に戻るときに道路側に先生が立って園児の安全を確保していた。五日間の短い間だったが、保育士の仕事について学べた。保育士は、子供の命を預かる場としての大変さもあり、やりがいもあり、楽しさを感じられる仕事だということを知れる大切な経験になった。



4 体験・実習の総括と今後

今回の職場体験活動を通して学んだことは、社会では挨拶・返事の他に社会のルールを守ることが特に大切だと思いました。

将来の夢は保育士でしたが、今までは保育士の仕事の大変さをあまり知りませんでした。今回の職場体験活動により保育の仕事についてよくわかりました。今回の貴重な経験のおかげでまた一つ保育の仕事について詳しくなれました。

職場体験活動を運営して下さった市の方々と先生方、そして何より快く職場体験活動を引き受けて下さった事業所の皆様に感謝して、これからの自分の将来に繋げていきたいと思いました。

いいの認定こども園

1 職場体験の自分のテーマ

言われた仕事を行い、自分から率先して活動する。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	・外遊び ・午睡 ・プール ・室内遊び	大きい子たちのクラスなので加減が難しかった。
第2日目 9月2日(火)	・外遊び ・午睡 ・プール ・室内遊び	午睡をする時の力加減が難しかった。
第3日目 9月3日(水)	・交流会 ・室内遊び ・午睡	交流会の時とこども園に帰る途中の見守りが難しかった。
第4日目 9月4日(木)	・外遊び ・午睡 ・室内遊び	室内ではシューズを脱ぐという慣れないことに注意した。
第5日目 9月5日(金)	・外遊び ・午睡 ・室内遊び	こども園でも一番小さい子のクラスだから、力加減や遊び方に注意した。

3 体験・実習内容

1日目は一番大きな子のクラスに行った。外などで遊ぶ時のかけっこでの加減が難しかった。加減はしないといけませんが、加減しすぎると子どもたちは本気なのでわざと負けたように見えてしまうので、加減はしつつも勝たせてあげるように加減するのが難しかった。

2日目は、初めて午睡をした。午睡をする時の力加減が難しかった。ちゃんと子どもが眠れるくらいの力加減でトントンしてあげるのが難しかった。

3日目は、小学校に行って交流会をした。交流会では子どもたちと一緒に「猛獣狩りに行こうよ」とドッジボールをやった。小学校から子ども園に帰る途中の道では子どもたちが安全に子ども園まで辿り着けるように道の端の方を歩いたり、頑張るなどの言葉をかけて励ましたりした。

4日目は、下から二番目に小さい子のクラスに行った。室内では靴を脱ぐなどルールも厳しくなった。

5日目は、一番小さい子のクラスに行った。小さい子たちは少し危ないこともするので、ちゃんと見ていないと危ないと改めて思った。

4 体験・実習の総括と今後

今回の職場体験を通して学んだことは、年齢の違う子どもたちへの対応の違いと保育士という仕事の大変さです。子ども園は一番大きな子から一番小さな子の年齢の差が大きいので対応の違いがあり苦戦しました。保育士さんはそれを仕事にしていることはとてもすごいなと思いました。



福島市立飯野小学校

1 職場体験の自分のテーマ

児童とのコミュニケーションを大切にし、先生方の仕事を学ぶ。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	・担当学年の授業補助 ・おススメの本紹介 ・給食の手伝い	体育授業の時に準備を手伝ったり、ルールがよく分かっていない子にルールを教えたりした。
第2日目 9月2日(火)	・担当学年の授業補助 ・清掃活動 ・給食の手伝い	書写授業の時に半紙を配ったり、片付けに時間がかかっている子の手伝いをしたりすることができた。
第3日目 9月3日(水)	・幼保小交流会の補助 ・振り返り書きの補助(1年生) ・プレゼンテーションの打ち合わせ	一年生の目線に合わせて文章の書き方や間違っている文字を教えることができた。
第4日目 9月4日(木)	・陸上練習の補助(6年生) ・歌声集会の補助 ・展示物の作成	棒高跳びの練習ではバーの高さを調節したり、マットがずれた時に直したりした。
第5日目 9月5日(金)	・担当学年の補助 ・自習補助 ・中学校のことを教える(6年生)	中学校のことを教える時に使っている自学ノートや教科書を見せながら教えることができた。

3 体験・実習内容

体験・実習内容は主に担当学年の授業補助、給食手伝いや、校内の掃除、展示物作成などを行った。

担当学年の授業補助では、主に問題の解き方を教えたり、丸つけをしたりした。問題の解き方を教える時に、どんな教え方をすれば理解してくれるのかを考えながら教えるのは難しかった。しかし、授業中に児童から私を呼んでくれることが増え、教えてあげた後に、「ありがとうございます」と言ってもらえた時はとても嬉しかったし、とてもやりがいを感じた。校内の清掃と展示物作成の清掃では、普段掃除をすることができない職員トイレなどを掃除した。展示物作成では、先生方だけでは大変な星型のカードを切る手伝いを行った。

私は児童に勉強を教えることはそんなに難しくないと考えていたけれど、実際は一人一人理解の仕方やスピードなどが違い、とても難しいことが分かった。そして、先生方は授業をするだけでなく、授業の間の休み時間などの空いた時間に宿題を見たり、個別で勉強を教えたりしていてとても忙しいことが分かった。そして、児童とのコミュニケーションを自分から積極的にすることはとても大切だと実感した。



4 体験・実習の総括と今後

私は、今回の職場体験を通して、コミュニケーションや児童との関わり方について学んだ。コミュニケーションでは、最初はなかなか声をかけることができなかったけど、日に日に慣れていき自分から声をかけることで児童と授業中以外でも話したり、学級で育てているカナチョロについて話したりしてくれた。児童との関わり方では、一人一人理解の仕方やスピードが違って大変だったけれど、自分からどのような教え方をすれば理解してくれるか考えながらできた。

私のテーマは「児童とのコミュニケーションを大切にし、先生方の仕事を学ぶ」で、自分から率先してコミュニケーションをとり、先生方が行っている授業などの仕事を学ぶことができた。

今回の職場体験で中学校では学ぶことができない子供への接し方や先生方の授業以外の仕事を学ぶことができました。ありがとうございました。

福島市立飯野小学校

1 職場体験の自分のテーマ

自分から積極的に行動し、早く仕事を覚え役割を果たす。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	授業補助 ポップ作り 読み聞かせ	2年生の授業に参加して丸つけや困っている子に話しかけることができた。
第2日目 9月2日(火)	授業補助 清掃	2年生と4年生の授業に参加して朝立てた目標を達成できるようみんなと関わることができた。
第3日目 9月3日(水)	授業補助	1年生の授業補助をしてひとりの子に教えるだけでなく周りを見て教えることができた。
第4日目 9月4日(木)	授業補助 掲示物作成	6年生の授業に参加してハードルを教え積極的に関わり教えることができた。
第5日目 9月5日(金)	授業補助	最終日は担当していた学年全員に話しかけることができた。6年生には中学校のことを教え関わることもできた。

3 体験・実習内容

私は2年生担当だったので2年生を中心に授業補助を行いました。初日は算数、音楽、国語の授業に参加しました。連絡帳の確認や小学生に読んでほしい本のポップづくりをしました。初めてで何もわからなかったけれど、先生のアドバイスや話しかけてくれる子がいたので関わることもできました。2日目は2年生の授業だけでなく、4年生の授業を見ました。2年生とは違う雰囲気や関わり方があり、それらを学ぶことができました。

3日目は1年生の授業に参加しました。2年生より小さい子だったので少し大変だったけれど、1人の子に教えるのではなく周りを見て教えることができました。2年生は丸つけをすることが多く、先生は1人でみんなの丸つけをすると、とても大変だと感じました。

4日目は6年生との交流がありハードルを教えました。年が近いのもあり話しやすく自分なりに教えることができました。2年生は困っている子に積極的に教えることができました。

最終日は6年生に中学校のことを教えたり授業に参加したりしました。2年生とは全員と話すことができたし、すれ違うと話しかけてくれる子がたくさんいたので嬉しかったです。



4 体験・実習の総括と今後

職場体験を通してさまざまなことを学びました。人との関わり方や学年にあった接し方、挨拶です。人との関わり方では児童と先生で私たちは先生の役目を行っていたので、初めはどう関わっていいかわかりませんでした。先生たちからのアドバイスで積極的に話しかけることができました。学年ごとにあった接し方では、私は2年生と4年生と6年生を見て学年ごとにどのように接すればいいか考える必要がありました。学年ごとにあった接し方は難しかったですが、自分なりに学年にあった接し方ができました。挨拶では指摘されることがありましたが、その反省をいかし1人1人朝や帰りに教室に入った時など先生や児童のみんなにしっかり挨拶をすることができました。初日から大変なことが多くあったけれど、積極的に話しかけたり授業に参加したりして職場のことをたくさん知ることができました。職場体験を終えた今、挨拶の大切さや自分たちより小さい子や目上の人との関わり方を学ぶことができたので、今できることを実行して自分たちの生活やより良い学校生活が送れるように考えていきたいと思います。

いいの認定こども園

1 職場体験の自分のテーマ

こども園の先生方に迷惑をかけないように自分で考えて行動する。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	3歳児クラス 外遊び 水遊び ご飯 読み聞かせ 午睡 休憩	初めは楽しいだけだと思っていたけれど、思ったよりみんな元気でみんな沢山話してくれるのでしっかり1人1人の話をよく聞いて丁寧に接したり大変でした。
第2日目 9月2日(火)	2歳児クラス 室内遊び ご飯 午睡 休憩	1日目は自分から来てくれる子が多かったけれど、年齢が下がってあまり自分から来てくれる子達が少なかったのどうやって話しかけたらいいかし少し不安でした。
第3日目 9月3日(水)	1歳児と5歳児クラス 小学校 ご飯 午睡 おもちゃの消毒 休憩	10時半までは小学生とおおぞら保育所の子供達と交流をしました。11時からは1歳児クラスに行きました。1歳児の子達はあまり話せなくてどうしたらいいか戸惑ってしまいましたが、先生方からアドバイスを貰い、楽しく過ごすことができました。
第4日目 9月4日(木)	5歳児クラス 外遊び 運動会の練習 2学期の目標決め ご飯 午睡 休憩	5歳児の子達は自分から遊びに誘ってくれたり、たくさん話してくれたりしてとても楽しく接しやすかったですが、まだどうしたらいいか分からない時がありずっと見ているだけのときもありました。
第5日目 9月5日(金)		

3 体験・実習内容

4日間の主な活動内容は、朝の一時間は外で一緒に遊び、その後はクラスによって水遊びをしました。そしてクラスによってバラバラの時間でお昼ご飯を食べます。私もお昼ご飯と一緒に食べました。そして大体1時から3時まで午睡をします。午睡をする時は寝かしつけをしました。1時半からは中学生が集まりみんなで日誌を書いたり休憩をしたり先生方のお手伝いをしたりしました。

私達は、1日1日クラスが変わり色々な年齢の子達とコミュニケーションを取ることができました。初めは簡単だと思っていたけれどたくさんの子達から話かけてくれたり、全然話してくれない子もいたりして、どうしたらいいか分からないときがありました。中々先生方に次何をしたらいいか聞けず、ただ見ているときもありました。ですが、最終日には先生方に積極的に話しかけ行動することができました。



4 体験・実習の総括と今後

この職場体験学習を通して、子供達への接し方や礼儀、コミュニケーションなどを学びました。また子供達と関わることがあったら、この4日間で学んだことを活かしたいと思います。そして、保育園の先生方や友達など頼れる方々がたくさんいて、一つ一つの作業に一生懸命に取り組めたので、自分のテーマを達成することができました。そして職場体験という貴重な体験をさせてくれたことをとても感謝しています。これからも職場体験で学んだことを活かし、生活していきたいと思いました。

飯野あおぞら保育所

1 職場体験の自分のテーマ

礼儀を大切にし、幼児とのふれあい方を学び仕事の内容を理解する。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	自己紹介 保育補助 制作準備 寝かしつけ (パンダ組5歳)	初日で少し緊張もあったけれど、自分から声をかけたりして積極的に触れ合った。
第2日目 9月2日(火)	保育補助 制作準備 プール遊び 寝かしつけ (キリン組4歳)	水遊びの際に友達同士で顔に掛け合ったりして目などに入らないように声をかけた。
第3日目 9月3日(水)	小幼保の交流会(飯野小) (パンダ組5歳)	ドッチボールの際に怪我をしないよう、しっかりとルールを教えた。
第4日目 9月4日(木)	プールじまい 保育補助 水遊び 外遊び 寝かしつけ (ウサギ組3歳)	外遊びで地面が転びやすくなっていたから鬼ごっこをするとき転ばないように気をつけた。
第5日目 9月5日(金)	保育補助 寝かしつけ 室内遊び (リス組2歳)	小さい子達ばかりだったので小さなものを飲み込んだりしないかなどをしっかりと見つけた。

3 体験・実習内容

今回の私の職場体験のテーマは『礼儀を大切にし、幼児とのふれあい方を学び仕事の内容を理解する』でした。5日間の主な仕事は保育補助と寝かしつけ、制作準備でした。

5日間の職場体験を通して感じたことは二つあり、一つ目は『嬉しかったこと、やりがいを感じたこと』についてです。やりがいを感じたことは、五歳から二歳までの子達と一緒に体操をしたり、一緒に遊んだりしたことで、様々な年齢の子たちとの関わり方などについて知る事ができました。二つ目は『大変だったこと、辛かったこと』についてです。大変だったことについては、その年齢にあった声の掛け方や接し方、また、わかりやすく伝えるためにはどのように伝えたら良いのかを考えて伝えることが難しかったです。小さい子などは特に伝わりにくい部分がたくさんあったので、どのようにわかりやすく伝えてあげるかを考えるのが難しかったです。

保育補助をして感じたことは、何事にも丁寧に素早く行動したり特定の人たちばかりと関わるのではなく、たくさんの幼児と関わる事がとても大切だと思いました。そのためには周りを見て行動することも大切だとわかりました。



4 体験・実習の総括と今後

私は、今回の職場体験を通して礼儀、挨拶、幼児との関わり方について学びました。礼儀、挨拶では先生方への挨拶や保護者の皆様への挨拶を忘れずに行うことができました。

今後高校や就職した際には今回学んだ挨拶、礼儀を忘れずにこれからの生活を過ごしていきたいです。また今回自分があまりできなかった、幼児とのコミュニケーションやわからなかったらすぐに周りに聞くことなど、今後の生活で大切になってくる部分がたくさんあったので、これから気をつけて生活していきたいと思いました。また今回の職場体験を通して今までは将来の夢があまりなかったけれど、保育士の仕事にも興味がでました。高校を選ぶ際には将来自分がなりたい職業になるために大切なことだけでなく、将来の自分の生活の中でも大切な人との関わり方や、保育士に関することなども学べるような高校を選んだりして、自分の夢に少しでも近づけるようにしたいと思いました。

飯野あおぞら保育所の皆様、先日の職場体験学習では大変お世話になりました。保育士の仕事の内容や幼児との接し方など様々なことを知ることができました。5日間ありがとうございました。

飯野あおぞら保育所

1 職場体験の自分のテーマ

自分から仕事を探して、積極的に子供達と交流する。
ダメなことはしっかり注意するなど、適切な判断をする。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	うさぎ組 朝の体操で自己紹介 プール 自由遊び	初日で緊張したが、子供たちに積極的に話しかけることができた。
第2日目 9月2日(火)	りす組 朝の体操 お遊戯室で こあら組と遊ぶ。	少し慣れて、初日より積極的に話しかけることができた。
第3日目 9月3日(水)	ぱんだ組 幼保小交流会	違う施設の子達とも、積極的に話せた。
第4日目 9月4日(木)	ぱんだ組 自由遊び プール閉まり	たくさんの子供達と、写し絵や塗り絵で遊んだ。
第5日目 9月5日(金)	きりん組 自由遊び お遊戯室でうさぎ組と遊ぶ	沢山抱っこやおんぶをしたり、ブロックなどで遊んだ。今までで一番多くの子供達と交流できた。

3 体験・実習内容

今回の職場体験では主に、保育補助、子ども達との交流、制作のお手伝いなどをさせてもらった。保育補助では、給食やお昼寝の準備、子どもたちとの交流などをした。たくさんの子供達と触れ合えて、とても良い経験になった。子供達の保育以外にも、調理や清掃など、様々な仕事があり、目立たないながらも大事な仕事であることがわかった。

嬉しかったことや、やりがいを感じたことは、たくさんの子供もたちが遊びに誘ってくれたり、だっこやおんぶをお願いされたことだ。子ども達に怖がられたりしないか、ちゃんと仕事ができるかなど、多くの不安があったが、子ども達と交流して、少しずつ緊張が解けていったと思う。他にも、先生方に褒められたり、感謝もされたりして、嬉しさややりがいを感じた。

大変だったことは、友達と喧嘩をしたり、悪いことをした子達がいて、仲裁に入れなかったり、泣かれることが怖くて、注意できないことがあった。それでも、他の先生方は冷静に対処して、仲直りをさせたり、子ども達がこれは悪いことだとわかるように、優しくかつしっかりと叱っていて、やはりすごいなと感じた。

また、自分から仕事を探したり、手伝えることがないか近くの先生方に伺って指示されたことや、やるべきことをしっかり行うことができた。先生方にも「来てくれて助かった」と言われて、とても嬉しかった。



4 体験・実習の総括と今後

職場体験であおぞら保育所に行き、五日間を通して、保育補助や子どもたちとの関わり方、コミュニケーションの取り方を実際に体験して学ぶことができた。特に気をつけたことは、子ども達を怖がらせないように穏やかな声で、目線を合わせて接することだ。そのおかげか、沢山の子供もたちと交流できた。もともと子どもたちに関わる仕事に興味があったが、抽象的な考えしかなく、よくわからない事が多かった。しかし、今回の体験を通じて、普段では見れない仕事を実際に見たり、体験したことで更に、このような仕事に対する興味が湧いた。まだ全てを知った訳ではないが、このような仕事を目指したいと思える貴重な体験ができた。

この体験で、新しいことだけでなく、当たり前でも大事なことなど、多くのことを学ぶ事ができました。改めまして、あおぞら保育所の皆様、本当にありがとうございました。

福島市立飯野小学校

1 職場体験の自分のテーマ

児童としっかりとふれあい、コミュニケーションをとり教師の仕事を学ぶ。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	・授業補助 ・掲示物作成	授業では児童が困っていたり、分からなかったりしていた場面ではしっかりと教え助けられるよう努力しました。
第2日目 9月2日(火)	・授業補助 ・清掃	授業中や授業以外でも自分から話しかけ、しっかりとコミュニケーションを取れるよう努力しました。
第3日目 9月3日(水)	・幼保小交流補助 ・授業補助 ・打ち合わせ	1年生や、こども園、保育園の児童たちに合わせた話し方や、声の掛け方を工夫して接することができるよう努力しました。
第4日目 9月4日(木)	・授業補助 ・全校集会 ・作業	6年生では高跳びの跳び方、4年生では割り算の筆算の仕方をわかりやすく教えられるように努力しました。
第5日目 9月5日(金)	・授業補助 ・中学校についての発表	4年生ではリコーダーの指の動き、6年生には中学校について詳しく、わかりやすく教えられるように努力しました。

3 体験・実習内容

私の職場体験のテーマは「児童としっかりとふれあい、コミュニケーションをとり、教師の仕事を学ぶ」でした。私は主に4年生の授業補助をしました。授業では児童が困っていたり、わからなかったりしていた場面では、積極的に話しかけたり、わかりやすく教えられるように工夫しました。また授業外では積極的に話しかけたり、交流をしてふれあい、コミュニケーションを取れるように努力しました。しかし、児童一人一人に合わせた接し方や教え方をうまく見つけることができなかった児童がいたので、もっとしっかりと周りを見る必要がありました。そして幼保小交流では小学生とは違ったふれあい方や話し方、コミュニケーションを取る必要があり、少しでも楽しんでもらえるように工夫しました。

6年生には、中学校についてや、学校生活、小学生のうちにやっておいた方がいいことをスライドショーで発表しました。6年生に来年からの中学校生活を少しでも楽しみに思ってもらえるような発表を心がけ、声のトーンに気をつけ、わかりやすく発表できるように努力しました。最後に、先生方はたくさんの児童一人一人にしっかりと目を向け、児童に合わせたふれあい方や接し方、コミュニケーションを取っていることがわかりました。小学校に通っていたときにはわからないような先生の仕事について学ぶことができました。



4 体験・実習の総括と今後

私は、初日あまり自分から話しかけたりコミュニケーションを取ることができず、小学生の方から話しかけてくれる場面が多かったけれど、2日目以降は前日で得た経験をもとに児童に合わせた教え方やコミュニケーションの仕方を見つけてことができました。特に算数の授業では、4年生でも理解できるように教えられるように努力しました。コミュニケーションはこれからも必要になっていくので話し方を工夫したり、自分から話しかけられるようにしていきたいです。また、わかりやすく教えることは友達に教えたりする場面でも活用することができるので、生かしていけるようにしたいです。朝の挨拶や返事を自分からしっかりとできるように意識して体験を行いました。挨拶や返事は学校生活の基本でもあるので、これからの学校生活でも心がけていきたいです。そして、今回の職場体験で得た経験をもとに、改善すべきことは改善し、生かしていけることはこれからの生活にも生かしていけるようにしたいです。

福島市立飯野小学校

1 職場体験の自分のテーマ

積極的に授業に参加し、仲良く過ごせるようにする。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	授業補助、ポップ作り	読んでもらえるように色やイラストをつけたり工夫してポップを作ったこと。
第2日目 9月2日(火)	授業補助、美化活動	自分たちでどこを掃除するかを決めて掃除したこと。途中で1年生の女の子が来たのでクイズを出したりして遊んだこと。
第3日目 9月3日(水)	授業補助、交流会補助	幼・保・小交流会に参加して猛獣狩りやドッジボール(審判)をした。ボールの譲り合いがあってみんな楽しそうに遊んでいた。
第4日目 9月4日(木)	授業補助、掲示物作成	6年生の陸上練習「高跳び」の補助をした。跳べる子も跳べない子も声を掛け合って練習していた。
第5日目 9月5日(金)	授業補助、 中学校についての授業	6年生に中学校についてプレゼンをした。5年生も最後なので悲しかったが、代表で手紙を読んでくれて、折り鶴をもらった。

3 体験・実習内容

5年生教室での授業補助や給食、次の時間の準備、生活チェックカード確認を毎日し、時々課題や授業中の丸つけなどもしました。初日から自分でたくさんの子どもたちと話すことができました。そもそも、知っている子が多かったので話してくれる子もいました。水曜日は1年生の幼保小交流会があり小学校の1年生だけでなく、こども園や保育所の子たちとも話すことができました。その後に感想を書く1年生の手伝いもしました。みんながよく話してくれて、楽しく教えることができました。木曜日には6年生の高跳びの準備、手伝いをしました。前日の1年生との接し方とは違う接し方をし、工夫して話をしました。金曜日のプレゼンも職場体験中の空き時間や先生方から時間をもらい、6年生に中学校について、勉強のことや学校生活について話をしました。そして、5日間一緒に過ごした5年生ともお別れです。休み時間も給食の時もいつも話をたくさんしてくれてとても楽しかったし、みんなと話して仲良くなって、たったの5日間だったはずなのにとても悲しいような寂しいような気がしました。離任式の時や卒業式の時先生はこのような気持ちなののでしょうか。将来、どのような仕事をするのか決まっていますが、先生になる上で大切なことがわかった、とても充実した5日間でした。



4 体験・実習の総括と今後

今回の職場体験で私は1、5、6年生の授業を見ました。そこで大切だと思ったことは人との接し方についてです。ある先生が1年生と話すと6年生と話すと問い方を変えていたと思います。例えば、授業の説明をするとき、先生は1年生には「今日は〇〇をします。困った時は先生を呼んでください」でしたが、6年生は「今日は〇〇をします。困った時は自分で調べて、どうしてもない時は教科書を見てください。」と言っていました。もちろん、状況に応じて質問を変えたり6年生でも「先生を呼んで」と言われることもあるし、1年生も「自分で調べて」と言われることもあると思いますが、私がこのことについて思ったことは、1年生は手を上げればヒントや答えを得られる、つまり自分で判断し考える力を育て、6年生は教科書や辞書を使って自分で探し、答えを見つけ、自分で答え合わせをする。1人で最後までやらせ、将来1人で、物事を解決したりするために、考える力を発展させていっているのではないかと思います。これは勝手な想像ですが、このことから人との接し方は大切だと考えて過ごしていきたいです。

飯野あおぞら保育所

1 職場体験の自分のテーマ

子ども達が安全で快適に過ごすために保育士がどのようなサポートをしているのかを学ぶ。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	きりん組の担当 自由遊び・プール・午睡・昼食のサポート	プールのサポートが大変だった。園児の体拭きの手伝いやトイレの促しなど声をかけを早めに行うことが大切だと知った。
第2日目 9月2日(火)	うさぎ組の担当 自由遊び・プール・午睡・昼食のサポート	園児同士のトラブルの対処が大変だった。見つけたらなるべく早く仲介を行って場を収めることが大切だと学んだ。
第3日目 9月3日(水)	パンダ組の交流会 交流会のサポート	子供達との関わり方が掴めず大変だった。困っている子どもに積極的に説明し参加できるようにすることが大切だと学んだ。
第4日目 9月4日(木)	りす組の担当 外遊び・午睡・昼食のサポート	外遊びのサポートが大変だった。転んでしまう子などもいたので怪我が悪化しないうちに対処することが大切だと学んだ。
第5日目 9月5日(金)	パンダ組の担当 お化け屋敷・昼食・午睡のサポート	午睡のサポートが大変だった。年長の組で寝付けない子がいて大変だったがゆっくり行うことで寝たのでよかった。

3 体験・実習内容

今回は、主に自由時間や午睡、昼食での保育士の対応について経験することができた。自由時間は、子ども達1人1人したいことに合わせて一緒に遊んで過ごすことができた。本を読んだり、おもちゃ、お絵描き、折り紙をして遊んだことで子供たちとも仲良くなれてよかった。午睡の時間は子ども達の背中や腹部などを優しく叩くことで安心して寝られるということを学んだ。叩くスピードの調節が難しかった。昼食の時間は子ども達と一緒に昼食をとった。食事中に子供たちと話していたが、5日間では知り得なかった保育所でのイベントなどをたくさん知ることができ、関連した話などもたくさん話することができてよかった。このほかにもプールや外遊びを行った。

プールでは体拭きを手伝ったり、着替えを手伝ったりした。プールの最中に鼻血が出るなどの非常時には他の組に報告をするなど状況をしっかり理解した上での対応が大切だと学んだ。外遊びではブランコや鬼ごっこ、鉄棒、滑り台などで遊んだ。当日担当していた組以外の子ども達と話しかけてくれたので嬉しかった。

体験の中で子どもに頼まれごとをされることが多くあったが、ありがたうと言われてやりがいがあった。



4 体験・実習の総括と今後

今回の活動を通して、子どもへの言動の重要性や保育士の仕事の多さや大変さに気付いた。また、保育士の言動や空いている時間に子ども達の為になることを行っているおかげで、利用する子どもや保護者の方々が安心して通うことができているのだと気付いた。

また今回の活動で保育の現場を体験したことで、将来就く仕事の幅がさらに広がったと思うし、今後の進路について保育も進路の範囲に入れながら選んでいきたいと思う。

飯野あおぞら保育所の皆様、大変お忙しい時に受け入れてくださりありがとうございました。子ども達に接することはあまりなく、とても大変でしたが、子ども達と普段過ごす保育士の方々の仕事などを知ることができとても貴重な経験ができました。今回の体験をもとに今後の進路の視野を広げたいと思います。本当にありがとうございました。

いいの認定こども園

1 職場体験の自分のテーマ

子供たちが安心・安全に過ごし、場面ごとの考え方や対応の仕方を考える。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	・外遊び補助 ・内遊び補助 ・午睡補助 ・おもちゃ消毒 ・手伝い	初めての職場体験で最初は小さい子たちとどう接したらよいのかよくわからなかったが、一人一人にしっかり向き合えた。
第2日目 9月2日(火)	・内遊び補助 ・午睡補助 ・おもちゃ消毒 ・手伝い	1日目よりも小さいクラスで心配だったけれど、積極的に話しかけて仲良くすることができた。
第3日目 9月3日(水)	・幼保小交流 ・午睡補助	小学校に行って幼保小交流をした。みんな楽しそうで良かった。5歳児とたくさん触れ合うことができた。
第4日目 9月4日(木)	・外遊び補助 ・内遊び補助 ・午睡補助	久しぶりに外遊びをした。今までよりもたくさん子供たちと一緒に運動会の練習をしたりしてたくさん触れ合えた。
第5日目 9月5日(金)	・内遊び補助 ・午睡補助 ・ふりかえり	今まで学んだことを生かしてたくさん声をかけたり、一緒に色々なことをして5日間の中で一番触れ合えた。

3 体験・実習内容

職場体験では、主に外遊び・内遊び補助や、午睡補助などをしました。初日は、子供たちとどう接すればよいのか戸惑いましたが、一人一人にしっかりと向き合っていくうちに距離が縮まっていきました。前日の反省や、良かった点を活かし積極的に話しかけてたくさん触れ合うことができました。毎日担当のクラスが違ったので、年齢にあった接し方やクラスによってルールが異なっていたので、慣れるまで大変でした。また、たまに子供たちから一度に色々なことを話されて大変だった一方で、一緒に遊んだときにたくさん笑ってくれたりしたところにやりがいを感じました。先生方は、いつも子供たちのことをよく見ていて、子供たちの変化にすぐ気づいていたので、保育士は周りをよく見る力が大切だと思いました。また、先生方は子供たちの安全・安心を守るために一生懸命仕事をしていることがわかり、改めてすごさを感じました。事務の仕事など私が想像していた何十倍もの仕事がありました。実際に仕事を体験するからこそわかることが多くあり、驚きました。挨拶や返事は日々生活をする中で常に心掛けながら生活していかなければいけないと感じました。



4 体験・実習の総括と今後

5日間の職場体験を通して、保育の仕事の大変さややりがいを学ぶことができました。初日は、子供たちとどう接すればよいのか戸惑いましたが、一緒に外遊びをしたりしているうちに、少しずつ距離が縮まっていくのを感じました。一人一人に寄り添った声掛けや、工夫ができるようになりました。先生方は、子供たちと遊ぶこと以外にもたくさんの仕事を行っていることに驚きました。例えば、活動の内容を工夫するなど、子供達のことを第一に考えて行動していました。午睡のときなども、その日の出来事を記録したりするなど、様々なことをしていました。今回の職場体験を通して私は、テーマである場面ごとの考え方や対応の仕方を学ぶことができました。いいの認定こども園に行き、たくさんのことを学びました。今回は、このような貴重な経験をさせていただきありがとうございました。この経験を今後の学校生活に活かしていきたいです。

福島市立飯野小学校

1 職場体験の自分のテーマ

多くのことを学び、コミュニケーションを多く取れるようにする。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	授業補助 図書作業	一年生の担任の先生や一年生とのコミュニケーションを取りながら一年生の授業補助をしたこと。
第2日目 9月2日(火)	授業補助 清掃活動	すぐに行動ができるように周りを見て行動したこと。
第3日目 9月3日(水)	授業補助 幼保小交流会の補助 打ち合わせ	一年生の幼保小交流会の補助で、一年生やいいの認定こども園やおぞら保育所の子たちが怪我をしないように見守ったこと。
第4日目 9月4日(木)	六年生の体育の補助 授業補助 歌声集会	六年生の体育の補助で高跳びが跳べなかった人達のサポートをしたこと。
第5日目 9月5日(金)	授業補助 六年生への授業	六年生に中学校のことをわかりやすく、聞こえやすいように教えたこと。

3 体験・実習内容

職場体験の活動内容は授業補助、作業、清掃活動だった。私がこれらの体験で学んだことは2つある。

まず一つ目は、コミュニケーションの取り方だ。私は授業補助でコミュニケーションの取り方について学んだ。私が学んだコミュニケーションの取り方は、相づちをうつ、共感するなど、様々なコミュニケーションの取り方だ。さらにその話題に質問をしてみるなどをして互いの理解を深め合えることや、コミュニケーションを取ることで人間関係の大切さについて学べた。

二つ目は、周りを見て行動することの大切さについて学んだ。私は一年生のクラスを担当し、授業補助や給食の時間や作業、清掃活動で周りを見て行動することを学んだ。授業補助では困っている子を見てすぐに行動ができ、給食の時間では、おぼんなど重いものを一年生と一緒に運ぶことができた。作業の時間や清掃活動ではおすすめの本紹介や掲示物作成、トイレ掃除や理科室掃除など丁寧に素早く活動ができた。また周りを見て行動をするだけではなく、次のことを考えながら素早く行動することを学べた。

私が体験して分かったことは、教師の仕事は大変であるが、楽しく児童たちと学び合えることが分かった。さらにこの職業は生活に活かせることがたくさん学べることを知った。



4 体験・実習の総括と今後

私がこの職場体験全体を通して学んだことは、挨拶を大切にすることやコミュニケーションの取り方、人との関わり方、すぐに行動する大切さだ。挨拶はとても大切であり、コミュニケーションを取るにも挨拶は大切なことだと学び、コミュニケーションを取ることで仲を深め合えることを学ぶことができた。また、集中している児童は見守る、悩んでいる児童にはすぐ駆けつけてアドバイスをするなどをして関わることができた。さらに何か問題があったらすぐに駆けつけて素早く解決することや、先生方に頼まれたことを素早く行うことができ、素早く行動をすることは大切だと思った。

今後は職場体験を通して学んだこと、感じたことを活かしながら、生活をしていきたいと思った。

これらの職場体験で多くのことを学ぶことができた。自分から積極的に行動をする大切さやコミュニケーションについて学ぶことができたのは小学校の先生方のおかげです。ありがとうございました。

えびすやフードセンター

1 職場体験の自分のテーマ

率先して自分から行動できるようにする！

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	品出し 食品の前出し 挨拶	挨拶は元気よく声を出すこと。 品出しはどこにこの商品があるかなどを覚えること。 食品の前出しは賞味期限、消費期限が早いものを前に出す。
第2日目 9月2日(火)	品出し ラップ 挨拶 食品の前出し	挨拶は前より大きな声で接客的に挨拶できた。 品出しは前の日に置いてある場所を覚えたので楽にできた。 ラップは初めてだったので苦戦はしたが、ちょっとだけできるようになった。
第3日目 9月3日(水)	品出し ラップ 挨拶 レジの手伝い 食品の前出し 袋づめ 事務作業	レジの手伝いは、レジをしている人の横でお客様が持ってくるエコバックに食品を詰めた。 袋づめはどうやったら早く詰められるかを考えながらやった。 事務作業はクーポンをいれる箱をつかった。
第4日目 9月4日(木)	ラップ 挨拶 レジの手伝い 配達 食品の前出し 袋づめ 事務作業	足が悪いお客様などに配達をした。 袋づめは量を測ってやった。とても量があったので大変だった。 事務作業は前の日の続きをやった。大変だったが友達が助けてくれたので終わらせることができた。

3 体験・実習内容

品出しは最初の日が1番大変でした。最初はどこにどの商品があるかわからなかったのが大変でしたが、店長さんなどに優しく教えてもらえたおかげですぐ覚えられました。

お客様に「いらっしゃいませ」と「おはようございます」などの挨拶をすることが、初めの日には恥ずかしくて言えませんでした。2日目からしっかり言えるようになりました。ラップは店員さんが簡単にやっていたので簡単だと思っていたらとても難しく何回も練習しました。袋づめは重さを測ってやりました。あとはレジの手伝いをしました。レジ袋に商品を詰めるのは難しかったです。



4 体験・実習の総括と今後

今回職場体験をして学んだことは、お客様への態度です。お客様に失礼な態度を取らないようにしたり、お客様が困っていたら声をかけたりすることが大切でした。今まで働くことはそんな大変ではないと思っていましたが、今回職場体験を経験して大変さがわかりました。今回職場体験で学んだことを今後の学校生活や家庭内の生活にいかせるように頑張りたいです。



福島市立飯野中学校

1 職場体験の自分のテーマ

掃除を心を込めてやりたい。給食準備も興味があるのでがんばる。

2 体験した仕事や活動の内容等

日にち・曜日	仕事・活動内容	特に努力したこと
第1日目 9月1日(月)	牛乳の温度測り 掃除 給食準備 部活用の氷作り	掃除は三人で中学校全体を掃除するので隅々まで丁寧に掃除をしました。
第2日目 9月2日(火)	牛乳の温度測り 印刷 昨日作った氷取り出し 掃除 給食準備	印刷では一年、二年、三年生全員分、数が余ったり少なかったりしないように確認してやりました。
第3日目 9月3日(水)	牛乳の温度測り 掃除 先生の名刺作り 給食準備 プリント配布	モップ掃除は埃がすぐく溜まるので洗濯してモップが乾きやすいように干しました。
第4日目 9月4日(木)	牛乳の温度測り 掃除 プリントづくり モップ掃除 給食準備	プリントは紙を三つに分けたり、封筒に紙を貼ったり、印刷したりしました。

3 体験・実習内容

今回僕がこの四日間で行ったことは主に掃除、牛乳の温度測り、氷作り、給食準備でした。掃除は雑巾で窓や階段の手すりを掃除し、クイックルワイパーで隅々まで床を掃除しました。牛乳の温度測りでは牛乳の温度を測り、日付を記録したものを聡佳先生に渡しました。氷作りでは、タッパーに氷を作りました。この氷は部活動で使います。給食準備は、一年、二年、三年で分けてみんなが取りやすいようにしています。最後に校長先生用の食器を準備して終わりです。

他にも、その日頼まれた仕事に対応しました。



4 体験・実習の総括と今後



この三日間を通して、僕の知らなかったことやそれぞれの仕事の工夫を知ることができました。実際にやってみて、こんなことをやっていたのかとか、自分が思っていたことをしていたりとか、僕の知らないことを知ることができて、とても貴重な体験をしました。このことを今後活かせるようにしたいと思います。